

事務事業名 雲南農業振興協議会負担金		所属部 農林振興部	所属課 林業畜産課
総合計画体系	政策名 (V)挑戦し活力を産みだすまち<産業>	所属G 畜産グループ	課長名 杉原 律雄
	施策名 (36)農業の振興	担当者名 高橋 司	電話番号 0854-40-1050 (内線) 2411
	目的対象 市内の農家 意図 安全・安心な農畜産物を生産するとともに、農業所得が向上する。	予算科目 会計 款 大事業 大事業名 農業総務管理事業	項目 中事業 中事業名 農業振興協議会負担金
	基本事業名 (111)農畜産物の販売及び販路拡大 目的対象 担い手農家・担い手以外農家 意図 販売額が増加する。	0 1 3 0 0 2 0 5 1 0 3 1	

1 現状把握 [DO]

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (17 年度～)
<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
雲南地域における農業振興について、雲南市、飯南町、奥出雲町及びJA島根雲南地区本部が連携、協議して振興を図る。 構成団体:雲南市、飯南町、奥出雲町、JA島根雲南地区本部 ①協議会事務局は、JA島根雲南地区本部営農部 ②負担金の交付 ③総会、幹事会へ出席

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動	28年度実績(28年度に行った主な活動)		29年度計画(29年度に計画する主な活動)		
		1. 負担金の交付 2. 総会、幹事会の参加		1. 負担金の交付 2. 総会、幹事会の参加		
	② 活動指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	ア 総会開催数	回	2	1	1	1
	イ 幹事会の開催回数	回	幹事会5 役員会1	幹事会3 役員会1	幹事会3 役員会2	幹事会3 役員会1
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
	雲南市、飯南町、奥出雲町の農家	ア 雲南市、飯南町、奥出雲町の農家戸数(JAの正組合員)	戸	8,933	8,768	8,665	8,688
		イ 雲南市の農家数(農林業センサス H27.2月実施)	戸	3,899	3,899	3,899	3,899
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)	
雲南市、飯南町、奥出雲町の農業販売額の向上	ア JALまね農業販売額(雲南市内)	億円	24.7	23.2	21.0	26.0	
	イ						
	ウ						

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (28年度決算)	② コストの推移	単位	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(計画)
負担金 11,938千円 内訳 農業振興等 3,492千円 広域連携畜産振興対策 2,005千円 雲南地域広域死亡家畜処理体制整備 6,441千円	財源内訳	千円				
	国庫支出金	千円				
	県支出金	千円				
	地方債	千円	660	4,800	2,000	3,200
	その他	千円				
	一般財源	千円	3,507	3,529	9,938	6,539
	事業費計(A)	千円	4,167	8,329	11,938	9,739
	人件費	人	2	2	2	
	正規職員従事人数	時間	80	80	80	
	延べ業務時間	千円	311	313	317	
	人件費計(B)	千円	4,478	8,642	12,255	
	トータルコスト(A)+(B)	千円				

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
農業後継者の不足、農業従事者の高齢化により農家数が減少している。 産直事業(雲南圏域)は、28年度の売上高が5年前に対し9%増の7億4千万円と伸び大きな事業となっている。 雲南圏域でJA島根の肥育事業が縮小され、繁殖基盤の立て直しを図っている。	総会、幹事会で課題等を踏まえて検討を行っている。	奥出雲和牛振興のため全国和牛能力共進会などの支援が充実した反面、雲南地域の農業所得を向上させるため産直販売や地産都消などの支援の充実を求められている。

事務事業名	雲南農業振興協議会負担金	所属部	農林振興部	所属課	林業畜産課
-------	--------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方はないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由	雲南地域の施策の統一化を図り、総合的な農業振興を図る上で必要である。
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		理由
<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
D 公平性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		理由
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	協議会で自治体間の調整が行われており、他の事業との統廃合は難しい。	
A 目的 妥当性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)		理由
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
B 有効性	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由	農業の振興を図るうえで必要な額であり、法令外負担金の審査を受けている。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		理由
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 本協議会は、雲南地域の農業を振興する上で重要な組織であり、農業振興を進めるために協議が必要である。
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
		B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり
		C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり
		D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	●		維持		×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上	●																	
	維持		×																
	低下	×	×																
雲南地域の農業を振興する上で、統一した施策を講じる。 各市町の施策を確認し、事業の妥当性や必要性、コスト等の検証と統一化を図る。	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		